

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

日本産科婦人科学会 周産期委員会 周産期登録事業及び登録情報に基づく研究

[研究責任者] 産婦人科部長 福田 雅史

[研究の目的及び意義]

日本産科婦人科学会会員が所属する施設で、当該年度において母体・胎児・分娩周辺の関連医学情報を規定の登録フォームにコンピュータ入力し、データを収集します。収集されたデータを各年毎に解析・集計することにより、我が国の周産期領域における疫学的、医学的傾向を把握し、さらに原データを個票単位で蓄積・集積を行い、本会会員の求めに応じて二次利用を可能とする総合データベースを構築することに本研究の目的及び意義があります。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2018 年 1 月より 2026 年 12 月 31 日までの間に、周産期登録加盟施設出産された方

●研究期間：医療機関の長の研究実施許可日から西暦 2027 年 12 月 31 日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

入院理由、不妊治療の有無、母体紹介の有無、妊娠・出産回数およびその内訳、喫煙飲酒歴、分娩週数、分娩日時、分娩方法、麻酔法、分娩胎位、誘導・促進の有無および方法、胎児心拍パターン分類、産科合併症、母体処置内容、出産体重、性別、Apgar 値、臍帯動脈血 pH、児体格、児疾患名、胎児付属物所見、産科既往歴、母体基礎疾患、母体感染症、母体使用薬剤、母体転帰、児の転帰

●検体や情報の管理

情報は、研究代表者機関である日本産科婦人科学会にインターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）：日本産科婦人科学会 周産期委員会 委員長 池田

智明

●その他の共同研究機関：

周産期登録加盟施設([http://www.jsog.or.jp/public/shisetu\\_number/index.html](http://www.jsog.or.jp/public/shisetu_number/index.html))  
(登録参加施設は日本産科婦人科学会ホームページにおいて公開)

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

産婦人科部長 福田 雅史

電話番号：0957-52-3121（代表）